

第7ブロック

母親委員会だより No.3

～ここにいるよ あなたのみかた～



母親委員

担当校 東源台小学校
西豊田小学校

倉嶋 光恵
本間 まみ

みなさん、こんにちは♪

今年度の母親委員会だよりは、今回で最終号となります。

皆さまのご支援のおかげで、1年間様々な活動を行うことができました。

私たち母親委員は、子どもたちはもちろん、保護者の皆さま、そして日頃子どもたちがお世話になっている学校に対しても、いつでも“応援団”でありたいという思いを持って活動しています。

来年度もこのお便りにて様々な情報を発信していきたいと思っております。

引き続きよろしくお願いたします。

平成28年度 活動報告

アロマセラピー&
カラー心理学講座(7月)

アロマのお話では香りによってストレスを解消したり、疲れを癒したり、免疫力を高めたりできることを学びました。アロマの虫除けスプレー作りも体験しました。カラー心理学のお話では、現在意識している色によってその時の心理状態や過去の出来事や未来の目標や願望などのおおよその気持ちがわかること。色には深い意味やエネルギーがあることを知り驚きました。



「公開講座」

大儀見さんのマルチトレーニング講座(10月)
講師 大儀見浩介氏

第7ブロックの保護者の皆さま135名にご参加いただきました。子どものやる気を引き出すためには、
・110%の目標設定
・やるべきことを自分で決めて行う「自己決定」によりモチベーションにつながる。
→「何からやるの？」など質問して、子どもの自己決定を促す。
今日から即実践できるような身近で具体的な楽しいお話を聞くことができました。



なんぶつことあそぼう
(7月)

南部特別支援学校と近隣小中学校との交流行事で、絵本の読みきかせのお手伝いに参加しました。



市P母親委員全体研修会(10月)
「子どもも大人も楽しめる本のある風景」
講師 草谷佳子氏

子どもは本が好き。子どもは絵本を体験することで、豊かな言葉と感情を獲得します。子どもが本を好きになるためには、いくつになっても本を読んであげることが大切だそうです。もう手遅れかしら...なんて言わないで、今日からぜひほんの少し、子どもと本を読む時間を作ってみませんか。

クラーク記念国際高等学校訪問
(10月)

駿河区森下町にある同校は、全日型を取り入れている通信制高校です。様々な理由で中学校に通えなかった生徒さんが多いようですが、落ち着いた環境と先生や友達との信頼関係もあり、生徒さんが安心して自分らしく明るく生き生きと授業を受けている姿が印象的でした。

2年間お疲れさまでした
任期を終える9校のみなさんからのメッセージ

他校の母親委員の方たちとの充実した活動に
物々たる講壇も存心本気で
楽しく母親委員でなければ
できないことも貴重な経験
をさせていたいただきました。
2年間、ありがとうございました。
東豊田小学校 山本 美穂

講演会や施設見学、他校の方との交流に
毎回とても楽しく、充実した時間
を過ごす事ができました。特に10月
に言わ月したクラーク記念国際高等
学校では、生徒たちが明るく生き
生きと過ごしている様子を拝見し子供
たちの色んな選択肢を改めて知る事
ができました。2年間たくさん
「気がきき」をありがとうございました。
東源台小学校 佐藤美幸

講演会や研修会
学校訪問は貴重な体験
をさせて頂けた事に
感謝しています。見聞が
広がり人生が豊かになり
ました。2年
間ありがとうございました。
高松中学校 佐野知美

「お母さんの視線で
活動出来ることは
とても貴重な体験でした。
何よりクラークの皆さん
に役に立つ情報を
提供するお手伝いが
うれしかったです。
東豊田中学校 天野洋子

講演会や施設見学
などの様々な活動、他校の
お母さん方との交流は学ぶことも
多く本当に貴重な経験でした。
最初は不安もありましたが、楽しく
実りある2年間となりました。
ありがとうございました。
南部小学校 天野ひとみ

2年間 色々な活動を
させて頂き楽しかったです。
講演会や学校見学など普段
なかなか知る事ができない事を
活動を通して知る事ができ、
私自身も成長する事が
できたように思います。
とても楽しかったです。
ありがとうございました。
西豊田小学校 伊藤麻由

あじいこの間の
2年間でした。
仕事との両立が難
しかったのですが、
他校の母親委員 先生の
笑顔とパワーをたくさん頂き、とても楽しい
時間を過ごさせて頂きました。
この経験を これからの人生の
糧としたいと思います。
お母さん方、ありがとうございました。

森下小学校
中嶋 佳己

クラーク
母親委員の皆さんと
交流させて頂いて、
自分の世界が広がり、
パワーをいただきました。
お母さんは凄い！家族の
太陽であると実感しました。
豊田中学校
倉嶋 光恵

天使からのポエム

第14回 静岡市PTA大会
大会スローガン「学び高め合い 繋がるPTA」～私たちも子どもと共に～

去る11月26日(土)静岡市民文化会館大ホールにて第14回静岡市PTA大会が開催されました。特別賞受賞作品及び、第7ブロックから受賞された方々を紹介します。

◆静岡市長賞

籠上中学校 2年 内野 款太

毎日、鬼のような顔で怒る母ちゃん。

「いちいちうるさいな」

「勉強、勉強いうな」

僕は、おもいきり壁をけた。

大きな穴があいた。

やってしまった。

でも僕は悪くない。

僕の心にも大きな穴があいた。

母ちゃんは、だまって壁の穴を直した。

母ちゃんのことだから、壁のほうを心配

するにきまってる。

足がズキズキ痛い。

それ以上に心が痛い。

「足 大丈夫だった？」

母ちゃんが僕の足を心配してくれた。

うれしかった。

ごめんね。母ちゃん。

母ちゃんは心の穴もなおしてくれる。

ありがとう母ちゃん。

◆優秀賞

南部小学校 4年 赤池 杏々寧

高松中学校 2年 久保田 華

◆優良賞

東豊田中学校 2年 川口 陽司

◆佳作

西豊田小学校 6年 原田 将希

豊田中学校 2年 佐野 志帆

「天使からのポエム」コンクールは、小学校4年生、6年生
中学校2年生の3つの学年を応募対象とし、毎年、作品募集を
しています。そして、その中で特に心に感動を与えるポエムを
投稿してくれた児童に対して、静岡市PTA大会にて表彰を
行っています。

THANK!
YOU!

◆静岡市議会議長賞

清水岡小学校 6年 落合 瑠一

「ちょっとまってね」

今のぼくは、大人になろうとする

気持ち・・・

まだ子どもでいたい気持ち・・・

バランスよくまだ上手に、整理が
つかない。

だけど体が声が、どんどん大人になっ
ているのが自分でも分かる。

まだ、本当はお母さんに甘えたいのに、
でもカッコわるいかな？

とってしまう自分がいる。

だから、ちょっとした事でもイライラ
して、八つあたりをしちゃう。

それでも、お母さんはいつもぼくを
温かく見守っていてくれる。

ありがとう お母さん

いつか、ぼくがお母さんを守れるよう
な大人になるからね。

だから少しまってね。

◆静岡市教育委員会教育長賞

清水高部東小学校 4年 鈴木 康太

「名人」

うちのおじいちゃんは名人だ。

すごいスピードで山に登る。

おじいちゃんは山登り名人。

家のベランダで野菜や花を上手に
育てている。

おじいちゃんは栽培名人。

金魚やメダカを増やしてくれる。

おじいちゃんは飼育名人。

こわれた物をなんでも直してくれる。

おじいちゃんは修理名人。

食事の時、必ず感想を言う。

おじいちゃんは食レポ名人。

ぼくのじまんのおじいちゃんです。

◆静岡市PTA連絡協議会会長賞

服織小学校 6年 小林 のぞみ

「でっかい愛情」

でたっ

今朝のみそしる具がでかい

この間のカレーの具もでかい

弁当のおにぎり一個がでかい

ちょっとお母さんに言ってみた

「どうしていつも具がでかいの。」

お母さんは大きく笑って言った

「大きくなるように。」って

そうなんだ

でっかい愛情

ありがとう



◆静岡市校長会会長賞

清水両河内中学校 2年 望月 利矩

「僕の日常」

「うるさいな！」

お母さんはいつも僕を怒る。

ぼくもイライラする。

今やろうとしてるのに

先に言われると反発したくなる。

悪いのはわかっている。

本当は僕のためにお母さんが怒ること。

あやまれない。

ごめんなさいが言えない。

心で言っても伝わらない。

お母さんこれから

がんばってみるよ。



◆静岡市PTA連絡協議会母親委員長賞

井宮北小学校 4年 是永 彩瑛

「おかあさんのまほうの言葉」

お手ついでで失敗した。

お母さんは、成功の勉強なんだよ

その言葉はまほうみたいだった。

大切な言葉は、なんでもまほう。

かけられるとしあわせになる。

お母さんたちは、やっぱりすごい。

受賞作品は静岡市PTA連絡協議会の
ホームページに掲載されていますので
ぜひご覧ください。

PTA しずおか で検索